



見入山観音 清掃活動 9/6

松原地区で見入山観音の清掃活動が行われました。見入山観音は、津軽三十三観音霊場に指定されており、岩山の断崖にある洞窟に見入山観音がおさまっています。

清掃活動は、毎年、見入山観音の神楽に合わせて行われており、地域の住民たちは本堂やふもとにある観音像の清掃、付近の花壇の整備、草刈りなどを手分けして行いました。

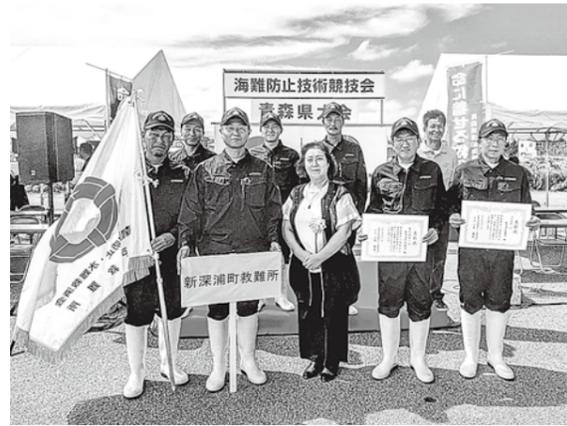
住民の皆さんは「地域の人たちを守ってもらっているので、きれいにしたい」、「きれいになって、観光客や来てくれる人たちに喜んでもらえればうれしい」と語りました。

海の安全安心守るために 9/10

海難防止技術競技会が、青森市の飛鳥漁港で開催されました。

この大会は、海難事故の撲滅を目的に「救難意識の高揚」「救難技術の向上」「救難所活動の活性化」を図るために毎年行われています。

今年は、県内6つの救難所から約70名が参加し、救難技術を競い合いました。深浦町からは、新深浦町救難所の北金ヶ沢地区漁業者8名が、整列競技、心肺蘇生法競技、消火競技の3種目に出場しました。同救難所は、船上で培ったチームプレーを発揮し、技術の正確さと素早さが評価され、整列競技と消火競技の2つで見事1位に輝きました。



大川さん、100歳を迎える 9/16

大川健五郎さんが100歳を迎えられ、「しらかみのさと」を訪れた平沢町長から、長寿を祝う顕彰状と記念品を受け取りました。

大川さんは1925（大正14）年北金ヶ沢生まれ。子供3人、孫7人、ひ孫7人にめぐまれました。長寿の秘訣を聞かれると「健康に気を配り、くよくよしないで前を向いて生きていくことが大切」とにっこり。

顕彰状を受け取った大川さんは「今日は本当にありがとうございます。おかげさまで元気です。」と感謝の言葉を述べました。

9月5日に100歳を迎えた大川さんは、家族に囲まれ記念撮影をすると「みなさんからいろいろと親切にもらって、幸せだ」と笑顔を見せていました。

林業体験学習を開催しました 9/17

修道小学校の3・4年生16人が、林業や地域の森林について学びました。

今回の林業体験学習は、津軽森林管理署、津軽白神森林生態系保全センターと深浦町の共催で実施され、子どもたちは4つの班に分かれて、植物観察（葉っぱ探し）や育樹体験を行いました。

植物観察では、スギやミズナラなどの葉っぱを班の仲間と協力して探し歩きました。育樹体験では、のこぎりを使用して除伐作業を体験しました。子どもたちはスギ林に生えている雑木を次々と伐り倒していきました。

子どもたちは「植物を見つけるのが大変だった」、「のこぎりで木を切るのが楽しかった」と感想を語りました。



まちかど

ウォッチング

みなさんの身近な話題・行事・出来事などの情報をお寄せ下さい。

深浦町総合戦略課 企画調整係
電話 74-2122



災害時の支援協力協定を締結しました 8/28

深浦町および鯉ヶ沢町と国土交通省東北地方整備局青森港湾事務所が、災害時の支援協力協定を締結しました。この協定は、普段は港湾の工事監督などに従事している業務艇を活用して、災害発生時に救援物資や人員の海上輸送に当たり、港湾の機能を最大限活用した支援を行うこととするものです。国土交通省が進める「命のみなとネットワーク」形成の一環として進められており、県内で初の協定締結となりました。

平沢町長は「深浦町は約78kmの海岸線に沿って35の集落がある。幹線道路の寸断が長期化すると陸の孤島になってしまうため、協定締結はこの上なく心強い」と語りました。

交通安全教室が開催されました 8/29

深浦小学校で、青森県キャラバン隊のメッセージ伝達式と子どもたちを対象にした交通安全教室が行われました。

メッセージ伝達式では、宮下知事からのメッセージが読み上げられ、平沢町長へ手渡された後、ペナントの貼り付けを行いました。

交通安全教室では、白バイ乗車体験や反射材の効果体験、交通事故の衝撃を疑似体験できるシートベルトコンビンサーなど、さまざまな体験を子どもたちにしてもらい、交通安全への意識を高めました。

佐藤紅華さんは（6年）は「シートベルトの大切さがわかった。シートベルトをしっかりと着用して外出します」と感想を語りました。



栄養チャージ！お出かけサポート講座 9/1

深浦町保健センターで、弘南バスの乗り方教室と元気に過ごすための食事についての講座が2部構成で開催されました。

第1部の弘南バスの乗り方教室では、基本的なバスの乗り方や注意点について説明を受けた後、ICカード「メゴイカ」と実際に運行されているバスを使った乗車体験が行われました。

第2部の講座では、健康推進課の柏倉栄養士から元気に過ごすための食事について、バランスの良い食事をとるためのポイントなどの説明を受けました。その後、食生活改善推進委員会が作った乳そうめんや簡単に作れる野菜スープなどの試食を行いました。